



希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe
〒350-0046 川越市菅原町 7-16

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 23-10

4月号

発行 2021年4月11日

Chartered 1998

クラブ会長主題: 「埼玉YMCAを支援しよう！」
国際会長主題: “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア太平洋地域会長主題: “Make A Difference”
「変化をもたらそう」
東日本区理事主題: “Let's enjoy Changes.”
「変化をたのしもう！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	山崎 純子
書 記	利根川 太郎
地域奉仕・Yサ	利根川 太郎
メネット	吉田 公代
国際・交流	森下 千恵子・生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
担当主事	河合 今日子

関東東部部長主題 「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」

4月の聖書

イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」

(ヨハネによる福音書 14章6節)

Jesus answered, "I am the way and the truth and the life. No one comes to the Father except through me."
(John 14:6)

2020年3月の統計 (3月27日)

在籍10名 出席者8名

出席率 80%

ゲスト Zoom参加

- ・衣笠輝夫さん (埼玉)
- ・立岡智美さん (こむぎリーダー・職員)
- ・青柳航さん (レオリーダー)、倉野尾恭平さん (やきそばリーダー)、小久保美羽さん (きなこリーダー)、茂木薫さん (すいリーダー)

2021年 4月 例会予告

日時: 4月24日 (土) 13:30~16:00

場所: 鍛冶町公園集合

川越歴史散歩と Week4Waste 例会

- ・鍛冶町公園集合 13:30
- ・蔵造り町並み散策 (時の鐘)
- ・川越城本丸御殿・場内見学
- ・三芳野神社
- ・富士見櫓
- ・喫茶店 nanawata にて事務連絡等

持ち物 (Week4Waste 活動)

- ・クラブジャンパー
- ・軍手
- ・ビニール袋
- ・トング

記録 (山本さんに撮影依頼)

- ・セーラムとの交流会で川越紹介の際に使用する。

3月例会報告

利根川 太郎

会場: 川越YMCAおよびZoom

日時: 3月27日 (土) 16:00~18:00

1. 開会点鐘

2. ワイズソング「いざ立て」

3. ワイズの信条

4. リーダーとの交流会

- (1) YMCAのオンライン活動体験
河合今日子さん、立岡智美さん（こむぎリーダー）、宮崎純さん（キャプテン）によるアイスブレイク、活動紹介、手と頭の体操など。
- (2) 卒業する3名のリーダーから
青柳航さん（レオリーダー）
倉野尾恭平さん（やきそばリーダー）
小久保美羽さん（きなこリーダー）
 - ・YMCAでの活動報告
 - ・YMCAで学んだこと
 - ・今後の抱負
- (3) 川越ワイズクラブメンバーから贈る言葉
- (4) 卒業祝い（図書券）贈呈

・ハイデラバードクラブに共通の活動課題の提案を吉野会長から依頼する。

・共通の話題について情報

ハイデラバードクラブ設置の日本語学校への教材提供、広島県三次市と姉妹都市、川越に在住するインドの方との交流、関市貝印の爪切りがインドで衛生器材として人気など

- (4) パンガシナン・ワイズメンズクラブとのIBC
・埼玉県3クラブとのIBCを検討することの提案
・川越クラブ単独で進めるのではなく3クラブの合同で検討する。
 - (5) 会計報告
・ミャンマーへの支援金（募金）は状況を見て
 - (6) ファンドについて
・品種は「紅あか」で続ける。
・大きさは、5kgと3kgの2種類とする。高橋農園に3kgの箱で販売できるかを交渉する。難しい場合は従来通り5kgと10kgにする。
・いも菓子も例年通り行う。
 - (7) わいわい食堂報告
・3月21日（日）5名の小学生が参加。
・次回は4月18日（日）
 - (8) 会員の近況報告
6. YMCA報告
 7. その他
 8. 閉会点鐘



5. 議事・報告

- (1) 2021 アースデイ川越参加について
 - ・実行委員会
利根川恵子を中心として、全員が持ち回りで参加する。
- (2) 例会プログラム
 - ・4月例会プログラム
 - ・4月24日（土）13：30～16：00
 - ・川越歴史散歩例会
 - ・Week4Wasteを兼ねる。
 - ・5月例会プログラム
 - ・5月22日（土）16：00～18：00
 - ・卓話者；森下昌市郎さん
 - ・テーマ：「渋沢栄一」
 - ・6月例会プログラム
 - ・6月26日（土）16：00～18：00
 - ・来期の予定検討
 - ・決算概要報告 山崎さん
 - ・予算提案 森下さん
 - ・埼玉県3クラブ合同例会について埼玉クラブに相談する。
- (3) ハイデラバードクラブIBCの要請について
 - ・前向きに検討する。
 - ・共通の接点、協働できる内容を検討する。

卒業するリーダーに贈る言葉

会長 吉野勝三郎

Volunteer Leader の皆さんへ

埼玉YMCA川越センターを中心に活動してくださった皆さんの奉仕に心から感謝申し上げます。

そして、それぞれの大学を卒業されて新生活を始められる皆さんのこれからの毎日がより充実したものとなりますように祈っております。

本来なら、一か所に集まって、対面で感謝の気持ちを伝えたいのですが、現下のコロナ禍のため、それが出来ませんので、このようにZoomにより川越ワイズメンズクラブから皆さんに感謝する機会を設けました。そこで、会長として、励ましの言葉を一言申し上げます。

まず、これからはどこにいても、どんな仕事に携わっても、YMCAを忘れないで下さい。川越に来た時には、ぜひ川越YMCAに顔を出して下さい。

YMCAは日本だけでなく、世界中にあります。ワイズメンズクラブも世界的な広がりがあります。YMCAのボランティア・リーダーとして活動されたことは、皆さんの人生において本当に貴重なことで、大きな財産です。今は、そのことに気が付いていなくても、必ずそのような認識を持つ時が来ます。

もう一つ、私がいつも新卒の方に申し上げていることをお伝えします。それは、仕事に取り組む気持ちのことです。皆さんは、長い学校での学びを終えて、これからは実社会で働いてその報酬を受ける訳ですが、最初の2年位は、給料をもらって社会勉強をさせてもらっていると考えて下さい。それぞれの組織にはその組織特有のルールや言葉や慣習があります。まずはそれを学んで、自分の価値観や将来への展望と照らし合わせて下さい。

自分のことを例にしますと、私は工学部の機械工学科を卒業しました。そのため、最初に配属された部署では、先輩の下で設計や新製品の試作や実験を体験しました。協力会社にも頻繁に通いました。新製品発表のため、徹夜をしたことありました。そんな生活を2年間過ごしました。忙しく、充実した日々でした。学ぶことも多かったです。しかし、どうしても自分にはこのような仕事を長く続けることに自信が持てませんでした。その間に、幸い、英検の1級に合格したので、できれば英語力を活かした仕事に就きたいと思うようになりました。そこで、上司との定期面接の際に、そのことを正直に訴えました。その上司は、私の普段の行動から、そのようなことを考えているとは露知らず、びっくりされましたが、私の意志が固いことを知ると、社内で適当な部署があるかどうか探してくれて、結果的に、配属替えを実現させてくれました。その後は、その上司の好意に報いるためにも、私は最大限業務に励むことができ、本当にやりがいのある日々を送ることができました。

ぜひ、皆さんも組織に埋もれるのではなく、有言実行の人生を送って下さい。そのためにも、自分の短期・中期・長期の目標を持って、常に自分の立ち位置を確認しつつ、努力して下さい。皆さんの健康と活躍を祈ります。

(当日の話に少し追記させてもらいました。)

3月わいわい食堂報告

吉田 公代

3月21日(日)開催 わいわい食堂報告

参加者 5名 小学5年生 1名男子
小学4年生 1名女子
小学3年生 2名男子
小学1年生 1名男子

タイムテーブル 9:30 スタッフ集合

10:30 参加者受付開始

10:45 全体アクティビティ

11:30 昼食開始

12:15 昼食終了

12:30 お送り・後片付け

12:45 スタッフ昼食・ミーティング

13:30 解散

利根川さん提案のくるくる絵本の制作、紙で折

り、絵を描いて、ストーリーを考える。

自由な発想の子供たちが、楽しく作成し、みんなの前で発表し、無限の子供たちの可能性が垣間見えた、アクティビティでした。

昼食は鮭とホタテを使った料理、浅葉さん特製のメニューでした。

メインの鮭とホタテは利根川さんが調達した、新鮮な立派なもので、魚は子供たちにどうかと思いましたが、おいしい、おいしいと完食していました。わいわいと楽しく仲間と一緒に食べるこれが子供たちの印象に残ると思います。

レシピを考えてくださる浅葉さんそして料理をして頂けるスタッフ、アクティビティを考えそして食材の調達までしてくださる利根川さん、優秀な助手の面々で楽しい、おいしい、わいわい食堂が開催されました。



YMCA報告

河合 今日子

昨年度はコロナ禍で思うような活動ができない中、埼玉 YMCA に思いを寄せてくださる皆さまから、私たちスタッフ一人ひとりの健康と安全を祈る思いを寄せていただきありがとうございました。おかげさまで川越センターも無事に新しい年度がスタートしております。今年度も川越ワイズメンズクラブの皆様にお力添えをいただきながら、地域に根差した川越センターとなれるよう目の前の一人ひとりに誠実に対応していきたいと思っています。ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

まずは4月1日付で配置転換により、宮崎純は所沢勤務、立岡智美が浦和勤務、木下遥七が川越勤務となりましたことをご報告いたします。

さて、毎年3月のワイズ例会では、食事を交えながら卒業リーダーを祝う会を行っていただいております。

した。しかし、今回はそれができないため、放課後等デイサービスのオンラインクラスで好評だったプログラムを交えながら、ワイズの皆さんと共にオンラインリーダー交流会を行いました。

はじめに、立岡が作ったパワーポイントで「名前・今はまっているもの(こと)」について話す自己紹介を行いました。その後、上半身を使った脳トレ体験、動画の変化を見抜くアハ体験など、参加型のプログラムに全員で盛り上がりました。脳トレでは、指示されたようになかなか身体が動かない方がいたり、アハ体験では、画面の変化に最後まで分からない方がいたり、戸惑いながらもそれぞれの場で楽しんでいただくことができたと思います。ただ、若干体験が終わった後に、ワイズのみなさんが疲れている様子に見えたのは気のせいでしょうか(笑)。

その後、卒業リーダーが参加した活動を中心にしたスライドショー。リーダーたちが子どもたちと心の底から笑い合う様子を見ながら画面を通して全員で活動を振り返り、涙ぐむリーダーもいました。

最後に卒業リーダー一人ひとりがリーダー活動を通して学んだこと、これからの抱負などを語りました。社会に出ていくことへの不安に涙するリーダーがいたり、夢に向かって明るく語るリーダーがいたり、卒業リーダーの様子をみながら数十年前は自分もそんな一人だったなと思ひだし懐かしく感じていました。宮崎も話していましたが、YMCAは、You Must Come Againです。卒業しても私たちは繋がっています。またいつでも卒業リーダーとYMCAで会えることを願っています。会の終わりに川越ワイズメンズクラブの皆様から卒業リーダーにお祝いの図書券をいただき、ありがとうございました。これからも卒業リーダーを温かく見守っててください。

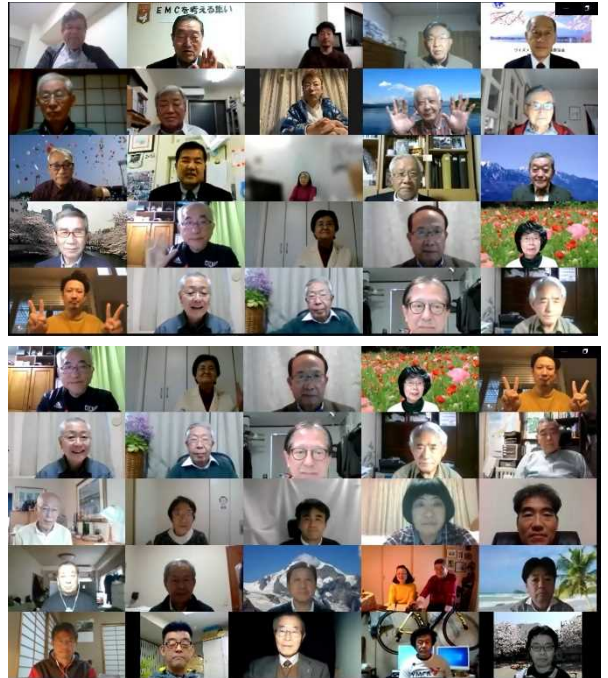


その他連絡事項

利根川 太郎

1. 3月28日(日)関東東部EMCを考える集いが開催されました。

川越クラブから利根川恵子と利根川太郎が参加しました。



2. 5月22日(土)川越クラブ例会について

森下昌市郎さんに、千恵子さんを通して卓話を依頼しましたところ、快諾いただきました。テーマは今話題の「渋沢栄一」です。

- ・質疑を含めて50分くらい
- ・場所;川越YMCAですが、Zoom参加を原則とします。

川越YMCAに利根川恵子と太郎が行き、いつもの会議室でZoomを開設しハイブリッド会議にします。

ご自宅からのZoom参加を原則としますが、YMCAに来て一緒に参加することもできますので、よろしくお願いします。

3. ハイデラバードクラブとの情報交換

ハイデラバードクラブのクマールさんに、吉野会長から送ったメッセージに返事が来ています。クマールさんは川越クラブのブリテンを毎号興味深くご覧になっていて、川越クラブとのIBCに熱心です。そして共通の話題や活動を準備することに賛成しています。

ハイデラバードクラブの活動報告や令和日本語文化研究所(JCC)の簡単なメモ、ハイデラバードの大学の情報などを送りますとのことです。

編集後記

利根川 太郎

川越クラブのブリテン4月号をお届けします。

3月例会は、今年卒業する3名のリーダーを交えてリーダー交流会を持ちました。

3名のリーダーはどの方も、YMCAで充実して活動し、子どもたちと関わる中で得がたい経験をしたようです。詳しくはYMCA報告をご覧ください。

また、吉野会長をはじめ、ワイズメンからも励ましの言葉をかけることができました。

YMCAでの活動を通してリーダーの皆さんが成長されるのを見て、とてもうれしく思いました。

大学生のリーダーが一人になってしましますが、本当に貴重な経験ができるので、多くの学生に興味を持ってもらいたいと思います。私達も機会を見つけて勧誘しましょう。

コロナ感染が再拡大していますが、希望を持って活動していきたいと思います。早くワクチンが行き渡り感染拡大が収束することを願っています。皆様もどうかご自愛ください。